

(第3種郵便物認可)

# 医学全般の知識向上に

## 相澤病院が 松本秀峰中等生 施設見学受け入れ



相澤病院の見学受け入れの契約に調印した相澤孝夫院長と松本秀峰中等教育学校の小宮山淳校長。松本市の相澤病院で

聞く他、週三回ある部活動を利用して、一回三人ごとに今秋にもオープンする陽子線治療センターなどの各施設を見学し、担当部署

の説明を聞く。タミール形で簡単なシミュレーションもする。水木陽菜部長（二年）は「高山生物グループに入っているが、医学にも興味を持っているので、積極的に病院で働く人から話を聞いて勉強したい」と意欲を見せた。（武井孝博）

松本市の相澤病院と松本秀峰中等教育学校が二十日、生徒たちの病院見学を受け入れる契約に調印した。「医学の道に進んでほしい」と感謝。相澤院長を中心に継続的に病院を訪問。医師らの体験談や講義の他、病院の仕事や施設見学などを通して医学全般の学習を深める。

病院であった調印式では、松本秀峰中等教育学校の小宮山淳校長と相澤病院の相澤孝夫理事長・院長が契約書を交わした。小宮山校長は「医学という分野の活動が学校だけでは限られてしまうから、

松本市の相澤病院と松本秀峰中等教育学校が二十日、生徒たちの病院見学を受け入れる契約に調印した。「医学の道に進んでほしい」と感謝。相澤院長を中心に継続的に病院を訪問。医師らの体験談や講義の他、病院の仕事や施設見学などを通して医学全般の学習を深める。

医学生物部は現在一〜二年生の十九人。医学全般、細菌、薬など五グループに分かれて学んでいる。相澤病院での学習は、医学研究研修センターを窓口

に、がん治療の最先端医療や病理、医薬品などの講義を年二回ほど